

愛媛県新居浜市中萩校区
地区防災計画



チーム中萩 みんなでたすける防災のまち

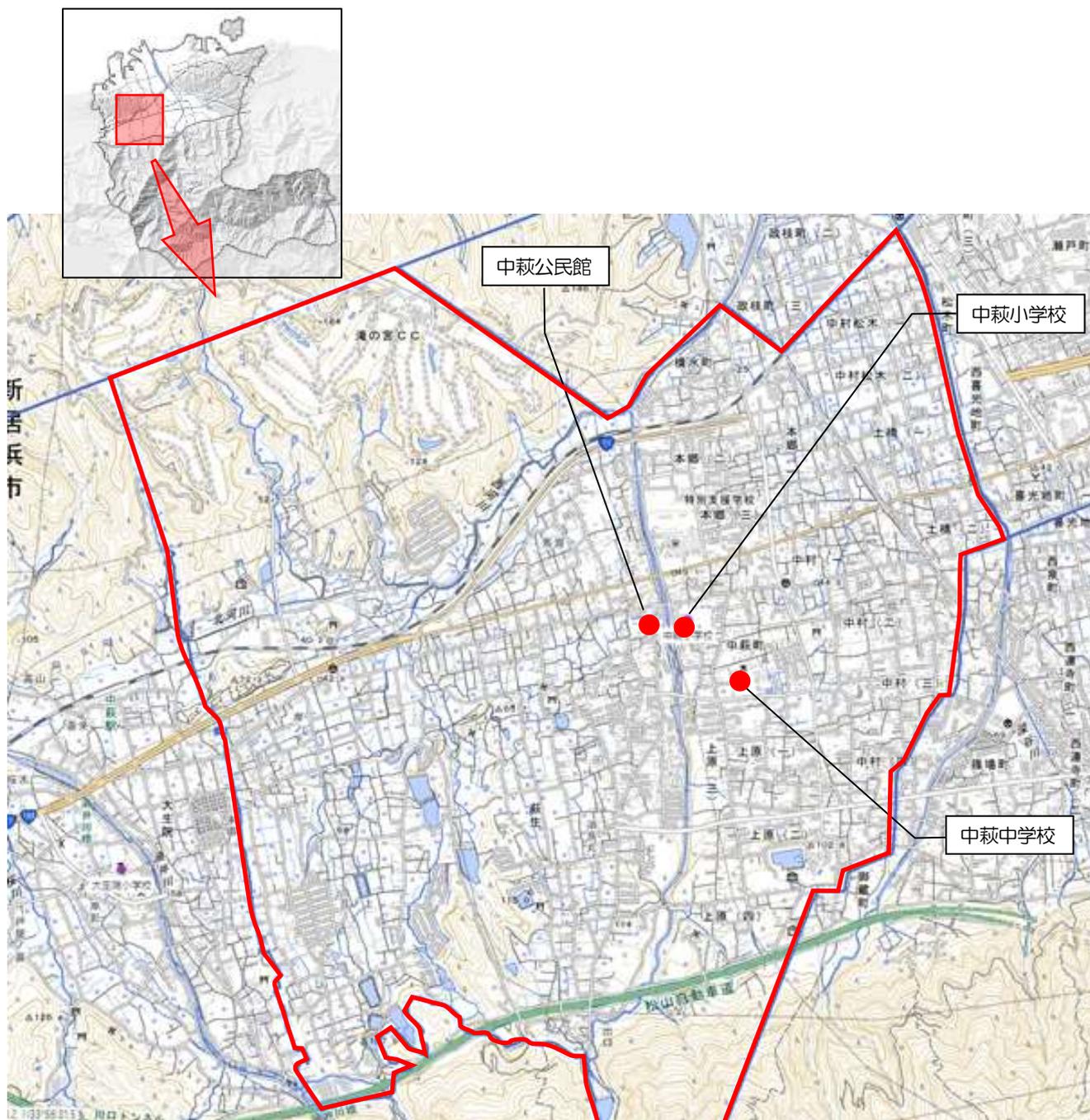
令和5年2月

1 地域の概要

中萩校区は、市の中心部から南西側に位置し、北側は河北山（通称：金子山）、南側は四国山脈山裾、中央に東西を横断する国道 11 号線が通り、中央部の南北に二級河川の東川が流れ、同じく二級河川の尻無川も東端に接し、各河川に支流となる普通河川が合流しています。

校区内には、中萩小学校、中萩中学校、中萩公民館が立地されており、災害時には避難所として活用されることとなります。

また、救命救急センターを有する県立新居浜病院があり、ヘリポートも完備されています。



2 社会特性

(1) 世帯・人口構成及び比率

(令和5年1月現在)

世帯	比率(%)	人口	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)
9,151	15.9	18,752	16.3	8,946	16.1	9,806	16.4

(2) 避難行動要支援者数(市で確認済みの人数)

(令和5年1月現在)

対象者数	同意	不同意	その他
547	319	63	165

3 自然特性・災害特性(地域で起こりうる災害)

(1) 被害想定

想定震度	津波浸水深及び浸水開始時間	液状化危険度
6強	なし	極めて高い(30<PL)※
土砂災害	洪水浸水	ため池浸水
特別警戒区域	あり	3m以上
警戒区域	あり	
	なし	

※ PL=液状化可能性指数。数値が大きいほど液状化の危険性が高くなる。

(2) 地理的特性

流域河川	二級河川	尻無川、東川、西河川、北河川、渦井川
	普通河川	白山川、上原川、高尾川、床ノ谷川、大野井出川、中谷川、丹谷川、芳谷川、衣笠川、百谷川、バラ谷川、小河谷川
洪水浸水想定区域		なし
土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域		萩生(沢、河の北、治良丸、旦ノ上)、中萩町、上原一～四丁目、中村三・四丁目、大永山(出口)
南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域		なし

(3) 想定される災害

災害種別	被災内容	備考
地震	想定震度6強(建物倒壊、液状化)	
津波	なし	
洪水	最大想定浸水深0.5m～3m(想定最大規模)	
土砂災害	土石流、急傾斜地の崩壊、地すべり	

4 防災の取組状況（予定）

取組時期	取組内容	対象
毎年 11 月上旬	校区防災訓練 (初期消火、土のう作成、応急搬送等)	地域住民

5 災害時の課題

区分	課題
地震	ため池が多い。(約 25 か所) 山が近くにある。
水害・土砂	ため池が多い。 土石流の警戒区域が広い。

6 災害時の現状

区分	現状
地震	ため池決壊のおそれがある。 液状化による建物崩壊のおそれがある。
水害・土砂	ため池決壊のおそれがある。 上原川の土石流発生リスクがある。 尻無川氾濫のおそれがある。
避難所開設運営	避難所が人口のわりに少ない。 避難所の開設・運営に関するマニュアルがない。 小学校・中学校との話し合いができていない（地域が知らない）。
自助共助の向上	自助の向上が必要。 家庭備蓄を増やす必要がある。
要支援者の支援	要支援者がどこにいるのかを地図上で把握できていない。
その他	自治会での避難訓練実施を検討している。 人口が多く、地域が広い。 校区内の道が整備できていない。

7 災害時の対策

区分	対策
地震	家具の転倒防止を促進する。
水害・土砂	ため池中心にまちあるきを行う。
避難所開設運営	避難所運営マニュアルを作成し、だれでも閲覧できるようにする。 避難所レイアウトを作成し、配布する（妊婦、障がい者、外国人、ペット等）。 中萩小学校のマンホールトイレを利用できるようにする。 公共施設にある備蓄品を点検する。
自助共助の向上	近所づきあい・コミュニケーションをとり、人間関係の構築を図る。（一番大事） 防災バッグ（食べ物、飲み物、薬、スマホ、モバイルバッテリー、着替え）の事前準備を啓発し、家庭備蓄を増やす。
要支援者の支援	要支援者リストを災害危険地域に落とし込んだマップの作成を検討する。 要支援者リストを活用する。
その他	校区防災訓練とは別に防災研修を実施する。 学校と地域の連携を図り、防災に関する話し合いの場を持つ（2～3か月に1度）。 高齢者施設との連携を図る。

8 緊急避難場所及び避難所

施設名		収容人数		使用制限
		緊急避難場所として	避難所として	
中萩小学校	校舎	7,447	1,861	
	体育館	1,239	310	
	グラウンド	10,383	—	
中萩中学校	校舎	4,795	1,198	
	体育館	1,031	257	ため池×
	武道場	428	107	土砂災害・ため池×
	グラウンド	16,838	—	土砂災害・ため池×
中萩公民館		984	246	
土橋公園		6,300	—	
中萩きらきら公園		10,700	—	

9 自主的な緊急避難場所

施設名	受け入れ対象地区	使用制限	備考
馬淵自治会館	馬淵自治会		
横水自治会館	横水自治会		
治良丸自治会館	治良丸自治会、鶴居自治会		
岸之下自治会館	岸之下自治会	地震×	
街かどケアホームのりか	萩の台自治会		
横山南団地集会所	横山自治会		
新居浜コープタウン自治会館	新居浜コープタウン自治会		
萩生西自治会館	萩生西自治会		
旦之上自治会館	旦之上自治会		
萩生東自治会館	萩生東自治会		
中村宮東自治会館	中村宮東自治会	震度5以上で倒壊のおそれあり	

10 防災活動計画（5ヶ年計画）

（1）校区

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
防災研修の実施 (小学校・中学校・単位自治会)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	マンホールトイレを研修する。
学校と地域防災士の話し合い (防災士)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	学校の教職員防災士と地域の防災士との話し合い・会合を持つ。
まちあるき(ため池・危険箇所) (小学生・中学生・防災士・消防団・建設業者)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	マップ作製・配布し情報を拡散する。
避難所の構成マップ (公民館・防災士)		検討	⇒	⇒	⇒	マップ作製・配布し情報を拡散する。
校区内の避難場所マップ (防災士)		実施	⇒	⇒	⇒	マップ作製・配布し情報を拡散する。
校区内防災士の研修会 (地域内の防災士)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	地域内の防災士による研修会を開く。 (小学校・中学校・各施設の防災士も含む。)

（2）自治会

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
単位自治会自主防災組織設立 (単位自治会)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	校区内31自治会で防災組織を立ち上げる。
要支援者の把握 (単位自治会・民生委員・防災士)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	単位自治会と民生委員と防災士により要支援者を把握する。

(3) 家庭

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
公民館での非常食展示	実施中	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館に問い合わせが来ているので、共同購入システムを確立する。
備蓄品のローリングストック	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	共同購入
家具の転倒防止	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	共同購入・取付方法
住宅用火災警報器の設置・点検	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	共同購入・取付方法
ガラス飛散防止シート	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	共同購入・取付方法